

平成 30 年 10 月 南田中図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 30 年 10 月 25 日（木） 14 時 50 分から 15 時 30 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館（以下「光」） 光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員（2）、事業統括係長、子供事業統括係長</p> <p>(2) 南田中図書館指定管理者（株式会社図書館流通センター）（以下「田」） 南田中図書館長、同館業務従事者（2）、本社スタッフ（2）</p>
内容	<p>施設管理について</p> <p>（光）館周辺の地面の陥没について （田）館周辺に地面が陥没している箇所が複数ある。台風の後で巡回したところ、正面の郵便受けの足元の陥没が進行していたため、修繕の見積りを依頼した。郵便受けの隣の返却ポストの利用に支障はないが、区画をして陥没箇所の案内を出している。</p> <p>職員体制について</p> <p>（光）9 月に貫井図書館で行われた「N-impro 研修」への参加について （田）認知症の理解に効果的な研修と受講者から報告を受けている。館内整理日の全体ミーティングで研修内容のフィードバックを行う予定である。</p> <p>（光）9 月に「図書館のためのブックフェア 2018 セミナー「回想サロン」思い出話で脳トレーニング」に参加しているが、今後の認知症関連の取組について （田）認知症サポーター養成講座は、全スタッフが受講済となるよう実施していく。また、高野台地域包括支援センターの地域連携会議に毎月出席し、情報交換をしている。</p> <p>一般事業について</p> <p>（光）8 月実施の「～江戸の知恵・東京おもてなし～ 「打ち水大作戦 2018！」」について （田）今年で 7 年目になる。以前は 6 日間行っていたが、平成 29 年度から 3 日間の実施としている。環境課から専用ののぼり旗や柄杓などをお借りし、近隣の観蔵院の井戸水を使用して打ち水を実施している。井戸水は、2 リットルペットボトル 25 本をオリコンに入れ、スタッフ 2 人が台車で毎日 1 時間前に汲みに行っている。</p> <p>（光）8 月実施の「練馬放送ねりほん連携企画「南田中図書館 1 日ラジオ放送局」」について （田）昨年度に引き続き 2 回目の開催である。広報期間が短かったこともあり、参加者は減少した。出入り自由としている見学者については、人数のカウントをしていない。DJ をされた方のラジオ番組や Facebook で企画を知り、初めて来館された方もいて、図書館の PR、利用者の拡大につながった。</p> <p>（光）各種ミニ展示について （田）館内整理日などに各担当のスケジュールで隔月更新し、貸出促進を図っている。小説のミニ展示は、話題作のあったときなど突発的にテーマを変えることもあるため、不定期更新としている。</p>

(光) 9月実施の「第3回 南書会～図書と対話の会～」について

(田) 第3回は「なんしょワークショップ ” 予約した本が届くまで ” と題して、在架予約のワークショップと対話の二部構成で実施した。対話の中で、予約がわかりにくいという声があり、相互貸借や電話予約について質問があった。

児童・青少年サービス事業について

(光) 7月実施の「ときどきスタンプラリー」について

(田) かんたん(低学年レベル) ふつう(中学年レベル) むずかしい(高学年レベル)に分かれているくじを箱の中から引き、問題用紙に記載されている情報を元に、本を探して問題を解く。10問正解したら、1階閉架のスペシャル問題にチャレンジができるというもの。問題を1つ解くごとにスタンプを押し、全問正解で認定証がもらえる。希望者は称号を夏休み期間中、館内に掲示している。毎年恒例の大変人気のある事業で、貸出しにもつながっている。

(光) 「練馬区立南田中図書館 図書館を使った調べる学習コンクール」の応募状況について

(田) 今年度の応募は57作品である。内訳は小学生の部だけとなるが、1年生2作品、2年生3作品、4年生44作品、6年生8作品である。今年も南田中小学校の4年生に協力いただいた。

(光) 9月実施の「協力事業 練馬区立石神井公園ふるさと文化館分室 おはなし会」について

(田) 分室の室長に図書館で講演をしていただいたことがきっかけで交流が始まり、石神井公園ふるさと文化館分室の依頼により、平成26年度からおはなし会を実施している。フィルムを使ったスライド紙芝居が毎回好評であり、おはなし会終了後、スライドに興味のある子にフィルムを手にとってスライドを映す体験をしていただいた。スライド紙芝居は南田中図書館に寄贈されたものである。

(光) 学校支援モデル事業の夏休みの支援状況、秋の読書旬間等について

(田) 夏休みは、今年は3校で蔵書点検を行った。読書旬間は、南が丘小学校で担任以外の先生が読み聞かせをする「おはなしバイキング」の選書のお手伝いを行った。

(光) 9月実施の「南田中小学校 本の探検ラリー」について

(田) 保護者の方も協力的で、難しい問題にチャレンジする子もいて大変好評だった。当日は、支援員のほか児童担当2人が支援にあたった。NCBN(ねりま子どもと本ネットワーク)の方、学校の先生との役割分担も問題なく実施することができた。

その他

(光) 光が丘図書館に所属替えすることとなっていた南田中図書館の資料をリサイクル提供した件について、厳重注意をする。再発防止に万全を尽くしていただきたい。

(田) この度は申し訳ない。スタッフ全員に対し、丁寧に業務をすること、司書としての技術を磨く研修等を徹底する。二重、三重のチェック体制を整え、置き場所の整理をするなど、スタッフが丸となって再発防止に努める。改善に向けて本社もサポートしていく。